●ヒーターの追加　ヒータは付属していません

（１）電源プラグを抜き、水槽、背景ボードをはずして下さい。

（２）4箇所のパネル固定ネジを緩めてパネルを本体からはずします。

（３）内部にはヒーター用電源コンセントがありますので、プラグを差し込んで、コードが邪魔にならないようにセットして下さい。

※ヒーター用電源コンセントはポンプスイッチと連動しています。
※観賞魚の50W以下のヒーターをお求め下さい。

●夏期の水温上昇対策●

（特に水温が30℃を超える場合に）

夏期は水槽の周辺温度の上昇に加え、器具類から発生する熱で水温が上昇します。常に水温計で水温の状態を確認し、以下の対策を順番に試みて下さい。

（１）ライトを消して下さい。
（２）エアコンを運転したり、室温を調整して下さい。
（３）時々、フタを開けて小型の扇風機で水面に風を送って下さい。
（４）小さなビニール袋などに氷を入れて、浮かべて下さい。

（水があふれないように注意し、また急な水温の変化にならないようにして下さい。）

■ 室温が高いと、水温も高くなりますので、十分注意して下さい。
■ 減った水を補給するときは、あらかじめ別の容器に飼育水をつくっておき、少しづつ水槽に入れて下さい。

（日常の管理参照）

ご使用時のご注意点、お手入れ方法

●本体およびパネルの掃除の際は、水、シンナー、ベンジンまたはアルコール並びに有機溶剤を含むガラスクリーナーなどは使用しないでください。表面が溶けたり変形するおそれがあります。汚れをとる場合は、ぬるま湯を浸した布を固く絞って拭き取って下さい。
●給餌、水替えなどの出し入れの際に水のかかる恐れのあるとき、魚、器具の入れ替え時はすべての電源を切って、安全を確認してから行って下さい。
●本製品を直射日光が当たる場所に設置しないで下さい。温度上昇や水質を悪くしたり、苔が発生しやすくなる原因となります。
●水道水を飼育水として使う場合は、水道水に含まれている塩素を取り除きご使用下さい。水道水は１～２日くみおきするか、鑑賞魚用塩素中和剤を適切に用いて塩素を取り除いて下さい。
●水槽には異物の混入を防ぐため、必ずフタをご使用して下さい。
●アクリル水槽面を傷つけたり、金属ブラシのような固いものでこすったりすることはしないで下さい。
●ヒーターを使用の場合は、アクリルの割れを防ぐために、アクリル面に直接つけないで下さい。
●砂利は水槽の中で洗わずに、必ず別の容器に入れて洗って下さい。水槽の中で洗うと水槽面にキズがつくことがあります。タワシなどの使用もやめて下さい。
※砂利は石鹸、洗剤では絶対に洗わないで下さい。
●フタは必ずして下さい。水滴で電気器機部分へ悪影響を及ぼす恐れがあります。
●エアーポンプのエアーが弱くなったらエアーポンプを交換して下さい。交換の際にはサイズの適合するエアーポンプをお求め下さい。
●本製品を長期間使用しない時は、電源プラグを抜き、汚れを拭きとった後保管して下さい。
●本製品を譲渡される場合は必ず、本取扱説明書をつけて下さい。

■製品使用前に説明書をお読みになり、充分理解した上でご使用下さい。ご不明な点は、販売店または製造元へご連絡下さい。誤った使用法、勝手な修繕・改造による故障につきましては　責任を負いかねます。
■本製品は万全の注意をはらって製造いたしております。万一故障の際にはお買い上げ店でご相談下さい。
■製品改良のため、仕様・デザインなど、断りなく変更することがありますので、ご了承下さい。

※万一、製造上の原因による不良(水もれ・アクリル水槽破損等)がありました場合は、同等の新しい製品とお取り替えいたします。尚、それ以外のご使用中やお取扱中の事故につきましては、責任を負いかねますのでご容赦下さい。